



新年のご挨拶



錦江町長

楠元忠洋

「力強く元気で笑顔 あふれるまちづくり」

新年あけましておめでとうございませす。皆様ご壮健で、良き新年をお迎えのこととお喜び申し上げませす。

昨年、十一月二十六日に告示された町長選挙におきまして、皆様方の温かい御支援とご厚情を賜り引き続き二期目の町政を担うことになりました。これまでの貴重な経験を生かし、新たな決意と情熱をもって「力強く元気で笑顔あふれる町づくり」のために専心努力いたす所存であります。

平成二十六年度は錦江町誕生十周年を迎えませす。これまでの町民の皆様への町政に対するご協力に感謝するとともに、新たな出発点にたち、これから錦江町、大隅半島の発展のため全力で頑張つて参ります。一人でも多くの町民の皆様のお声が町

政に届くように、各地ごとに開催している町政座談会を今後も実施し、ご意見ご要望をお聞きし、住みよい町づくりに努めて参ります。

さて、これまでは子育て支援として中学生までの医療費無料化、小児用各種ワクチン無料化、産業支援として新規就農対策、次世代農業の研究、住宅及び商店のリフォーム補助制度、福祉対策として温泉券の交付、グラウンドゴルフ場建設など、観光振興として特産品開発、修学旅行の受け入れ、雄川の滝展望所整備等について取り組んできました。以上につきましましては今後も継続して実施いたします。

これからの政策目標としましては子育て支援ではパパ・ママ子育てサポート、高齢者の自立支援として交通手段の確保、地域医療の推進、高齢者の肺炎球菌ワクチンの無料接種、産業振興として農業の法人化による雇用拡大、鳥獣害対策の推進、民間活力による養護老人ホームの民営化、給食センターの民営化検討、コンビニ収納、観光対策では特産品協会の法人化、そして土木関連として災害に強いまちづくりのため総合的な治水・排水対策、橋梁・住宅の長寿命化を図つて参ります。

最後に本年が皆様にとつて健やかで良い年になりますよう祈念し、新年の挨拶といたします。

